

使っている花 ■ リシアンサス(アンバーダブルモヒート)、オーニソガラム・アラビカム

7月
July

WEEKEND
FLOWER

リシアンサス(トルコキキョウ)

花言葉 すがすがしい美しさ/希望

凜として艶やか、暑さに強い夏花
ひんやり冷涼感ある花色を夏のテーブルに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花茎がしっかりしていて花の発色がよく、花の中をのぞきこんで、花粉の汚れやカビの発生がないものを選びましょう。
- エチレングスの影響を受けやすいので、果物や線香の煙などの近くに飾らないようにしましょう。
- 切り花栄養剤の効果大!つばみもよく開花します。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① 直径・高さ10〜15cmほどの小さめの器を用意します。リシアンサスは1本に複数輪ついていきますので、枝分かれしているところでカットしながら、一輪一輪にばらします。
- ② ばらしたリシアンサスを器にこんもりといけていきます。丸いブーケ状にまとめて輪ゴムなどで留めてからいけてもOKです。
- ③ 最後に、オーニソガラム・アラビカムを短くカットし、リシアンサスの上に乗せるようにあしらえば出来上がり!リシアンサスの名前にもある「モヒート」とコーディネート、ミントやライムと合せて爽やかな夏のテーブルに。(リシアンサスはエチレングスに弱いので果物は近づけない方がよいですが、レモンやライムなど柑橘系はOKです)

世界に誇る日本の夏花

日本の育種力と栽培技術が融合した傑作。豪華なフリンジタイプが依然人気ですが、可憐な小輪系や一重咲きのリモデル品種、無花粉タイプの開発など進化を続けています。通年出回りますが6月〜7月が季咲きの最盛期、旬の季節にぜひ素晴らしいリシアンサスに出合って!暑さに強く、花持ちもよいので夏の花飾りの強い味方です。

